

パーソナル・サポート事業 推進フォーラム

参加
無料

日時 平成24年 **1月19日** [木] 13:00~16:00

会場 **くにびきメッセ「国際会議場」**

長期失業など様々な要因で、生活上の困難に直面し、社会から「孤立」する人たちが増えています。しかし、そうした状況を打開するための制度やサービスは、利用者にとっては分かりにくく、利用しにくい制度になっていることなどから、問題を解決できない人たちがいます。こうした状況に対し、利用者本位の支援として2010年から「パーソナル・サポート・サービス」(内閣府モデル事業)がスタートしました。このパーソナル・サポート・サービスは、一人ひとりのニーズに合わせ、制度横断的かつ個別的・継続的に行なうサービスです。本県では、2011年度から「島根県パーソナル・サポート・センター」が開設され、多様な関係機関とのネットワークにより様々な支援を行っています。このたびそうした支援状況を報告するとともに、パーソナル・サポートの意義や必要性、今後の相談支援のあり方等について皆様と考えていきたいと思ひます。

受付 (12:30~13:00) / 開会 (13:00~13:10)

基調講演 (13:10~14:30)

「パーソナル・サポート事業の展開
～生きる力を育む支援～」(仮題)

講師

反貧困ネットワーク事務局長 **湯浅 誠** 氏
(内閣府本府参与他)



湯浅 誠氏 プロフィール

NPO法人自立生活サポートセンター・もやい事務局長、反貧困ネットワーク事務局長。内閣府参与(緊急雇用対策本部貧困・困窮者支援チーム事務局長、内閣官房震災ボランティア連携室長)。90年代より野宿者(ホームレス)支援に携わる。「ネットカフェ難民」問題を数年前から指摘し火付け役となるほか、貧困者を食い物にする「貧困ビジネス」を告発するなど、現代日本の貧困問題を現場から訴えつづける。著書に「反貧困」、「どんとこい!貧困」ほか。内閣府「パーソナル・サポート・サービス検討委員会」構成員。

報 告 (14:40~15:00)

「島根県パーソナル・サポート・センターの取り組み」
島根県パーソナル・サポート・センター

総括講演 (15:00~16:00)

「パーソナル・サポート事業の
効果と課題」(仮題)

講師

東京大学大学院教授 **本田 由紀** 氏
(島根県パーソナル・サポートモデル事業効果検討会委員)



本田 由紀氏 プロフィール

東京大学大学院教育学研究科博士課程修了。博士(教育学)。日本労働研究機構研究員、東京大学社会科学研究所助教授等を経て、2008年より東京大学大学院教育学研究科教授。専門は教育社会学。教育・仕事・家族という3つの社会領域間の関係に関する実証研究を主として行う。特に、教育から仕事への移行をめぐる変化について指摘と発言を積極的に行っている。著書は『若者と仕事』、『多元化する「能力」と日本社会』ほか。内閣府「パーソナル・サポート・サービス検討委員会」構成員。

定 員

300名(定員を超えて申込みがあった場合は先着順とします。)

参加申込

裏面の参加申込書にご記入の上、12月19日(月)までにFAXにてお申し込みください。

問い合わせ先

島根県パーソナル・サポート・センター (島根県社会福祉協議会内)

〒690-0011 松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根1階

TEL0852-32-5953 FAX0852-32-5954

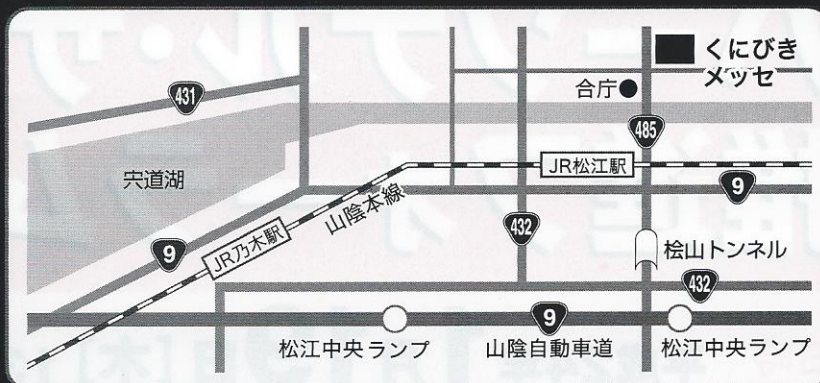
主催/島根県、社会福祉法人島根県社会福祉協議会

会場案内／交通アクセス

会場 くにびきメッセ

松江市学園南一丁目2番1号

TEL 0852-24-1111



送信先

FAX (0852) 32-5954

申込〆切／12月19日(月)

【島根県パーソナル・サポート・センター行】

(添書は不要ですのでこのままFAXしてください。)

「パーソナル・サポート事業推進フォーラム」

参加申込書

平成23年 月 日

●団体名または個人名

●団体住所または個人住所

●申込代表者

●連絡先

TEL

FAX

役職名	氏名

※この申込書に記入された個人情報は、本フォーラム以外の目的に使用しません。